



Chromebook チェックリスト

Chromebook はほとんどの IT 環境に適応します。Chromebook があなたの組織に適応し、あなたの組織の IT 管理者と社員の双方にすばらしいエクスペリエンスを提供するために、こちらのチェックリストをご確認ください。

1) Google Apps を使用していますか？使用している場合、GA+ を所有しており、パスワードを同期していますか？

Chromebook はユーザーの認証に Google Apps や Gmail を使用します。Google Apps の認証は、GA+ や統合名前スペースと呼ばれる最新の Google Apps 環境を持つユーザーでのみ動作します。また、シングル サインオンを使用している場合においても、Chromebook はお客様が Google にパスワードを保管していることを必要とします。

2) Web ブラウザーの外部で動作するアプリケーションを使用していますか？

Chromebook は Web またはブラウザーベースのアプリケーションへのアクセスを前提に作られており、ローカルへのインストールが必要なアプリケーションをサポートしていません。それらの“ネイティブ”アプリケーションを使用する必要がある場合は、仮想化ソリューションを使用する必要があります。

VDI やアプリケーションの仮想化が必要となる場合、Chromebook は Citrix®、Ericom AccessNow のような RDP ソリューション、その他 Desktone のような類似テクノロジーをサポートしています。

3) Java や Silverlight のようなプラグインを利用することなく Chrome ブラウザー上であなたのアプリケーションを検証しましたか？

いくつかのアプリケーションは Chrome Web ブラウザーではサポートされない、または機能が制限されます。その他のアプリケーションは Java や Silverlight のようなプラグインを必要とします。Chromebook には Flash は搭載されておりますが、ほとんどのプラグインはサポートされません。あなたのアプリケーションを動作させるために、プラグインを無効にした状態で Chrome ブラウザー上でそれらを検証してください。

4) ローカルのデバイスにアクセスする必要はありますか？(例：プリンター)

Chromebook は限られた一部の直接接続されたハードウェア (キーボード、モニタ、マウス) をサポートします。Chromebook は USB プリンターをサポートしません。全ての印刷は Google クラウド プリントを通じて行われる必要があります。しかしながら、Chromebook は USB フラッシュ デバイスや様々な種類のメモリーカードをサポートします。